

ごみゼロ新聞

発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL／0868-32-2203

地域の集団(廃品)回収に参加しましょう

町内会や子ども会、PTA等の団体が行う集団(廃品)回収で集められた、新聞・段ボール・雑誌・その他の古紙類・古布類は資源回収業者を通じて、リサイクルされます。積極的に地域の集団(廃品)回収に参加し、古紙類、古布類のリサイクルにご協力ください。



回収量に応じて市から報奨金が交付されます。

分類	種類	報奨金単価
古紙類	新聞紙	5円/kg ⇒ 10円/kg 
	段ボール	
	雑誌	
	その他の古紙類(雑がみ)	8円/kg ⇒ 10円/kg 
繊維類	古布類	8円/kg 

ごみ減量緊急対策として報奨金の単価を増額しています。(令和4、5年度)

新型コロナウイルスが流行して廃品回収を中止していたけど子ども会で再開しようかな。



報奨金の申請には、毎年度団体の登録が必要です。簡単な手続きなので、環境事業課までお問い合わせください。

3年ぶり

津山市リサイクル推進委員研修会が開催されました。

新型コロナウイルスの影響で中止となっていた研修会が、2月18日（土）グリーンヒルズ津山リージョンセンターにて3年ぶりに開催されました。津山市全域の各町内会からリサイクル推進委員、町内会長含め180人以上の方が参加されました。



津山市リサイクル推進委員
とは？

家庭ごみの減量やリサイクルについて地域の指導者として住民と行政とをつなぐ伝達窓口の担い手です。現在、各町内会から推薦された364名が市内各所で活躍されています。



研修会では、谷口市長から挨拶と、委嘱状の交付が行われました。

研修内容は、まず、ごみの減量と分別方法についての説明。その後、**ごみ分別アプリ「さんあ〜る」**の紹介がされました。



説明終了後の質問コーナーでは、活発なご意見が飛び交い、まだまだ時間が足りないほどでした。

主な質問



質問1 「スプレー缶は穴を開けなくてもいい」と聞いたが開けたらだめなの？

回答 危ないので穴を開けずに必ず使い切って資源ごみとして出してください。クリーンセンターで手選別を行っています。



質問2 紙類の見分け方は？

回答 新聞やそれに入っている広告やチラシは新聞紙。製本されている雑誌やハードカバーの本は雑誌類。紙箱・紙袋・プリントなどは雑がみです。牛乳パックは、スーパー等の店頭回収に出してください。

質問3 近所のごみステーションの看板が薄くなって見えない

回答 看板や、缶びんなどの掛札、カラスネット、ペットボトルネットなどは、環境事業課で配布します。

料理をするときもごみ減量！

津山市公式YouTubeチャンネルの動画 **今すぐできるエコ活動**で「適切なおみの分別方法」や「出したおみの行方」などを紹介しています。現在公開中の**「新生活編」**では、カレー作りを通しておみの分別方法や減量のポイントを紹介しています。



動画の
見どころ

みなさんは「料理中に出るごみ」をきちんと分別できていますか？

「新生活編」では、環境事業課の職員が料理中に出るおみの分別・出し方などを解説しています。



Let's カレー作り♪



間違いやすい点を解説

料理中に出るごみは分別

動画は
とてもわかりやすい
です!!



参考にしてください!!



「新生活編」はこちら からどうぞ

生ごみ処理機器購入補助制度について

市では、家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみ処理機器の購入を補助しています。生ごみの減量にご活用ください。

令和4年度の生ごみ処理機器設置事業補助金制度も、昨年度と同様にたくさんの申請がありました。

令和4年度実績

コンポスト … 95個
 ぼかし容器 … 29セット
 電気式処理機 … 49台

令和3年度実績

コンポスト … 91個
 ぼかし容器 … 23セット
 電気式処理機 … 64台

生ごみ処理機器購入補助（令和5年度）

生ごみ処理機器		補助限度	補助金額等
コンポスト (容量 130L)	庭や畑に置き、生ごみと土を交互に入れ堆肥にします。	1世帯につき 2個以内	1個 2,900円
ぼかし処理容器 (容量 20L)	軒下などに置き、生ごみにぼかしをかけて堆肥にします。	1世帯につき 2セット以内 (2個で1セット)	1セット 2,900円
電気式処理機	生ごみを温風で乾燥する乾燥式と、微生物が分解するバイオ式があります。	1住居につき 1機	購入金額の1/2 (上限3万円)

※補助金の交付には条件があります。

- ・過去5年以内に同じ補助を受けていないこと。
- ・市税等に滞納がないこと。
- ・指定販売店で補助対象の機種を購入すること。

※必ず、購入前に電話で申し込みをしてください。

申請書類をお送りいたします。

※予算の上限に達し次第、令和5年度の補助は終了します。

申し込み先

津山市環境事業課 3R推進係 TEL:0868-32-2203



情報掲示板

ごみの分別・出し方の出前講座

市ではごみの正しい分別方法について、出前講座を行っています。

少人数でも、屋外でも簡単な講習会を開催しますので、お気軽にご相談ください。

☞ 問い合わせ・申し込み先 津山市環境事業課 3R推進係 TEL:0868-32-2203

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業課3R推進係

Tel 0868-32-2203 Fax 0868-23-7055

E-mail : gomizero@city.tsuyama.lg.jp

